

「ゆうゆう北久里浜だより」



てるてる坊主

梅雨に入り、雨の季節になりました。

てるてる坊主で晴れを祈る風習は、平安時代に中国から伝わったのだそうです。ただし中国では「坊主」ではなく、箒を持った女の子…『晴娘』という名の少女にまつわる伝説がその起源といわれています。遠い昔、雨が降り続いて困っていたとき、天から「その美しい娘を差し出せば晴れにするが、差し出さなければ都を水没させる」と声がありました。人々を大雨から救うため、少女が犠牲となり天に昇ると、空は雨雲を箒で掃いたように晴れわたったといいますが、切り紙の得意だった彼女を偲んで、娘たちは紙で『掃晴娘(そうせいじょう)』を作って吊るすようになったのです。

フェリー & ランチツアー



房総半島の金谷まで久里浜からフェリーでの船旅をして食事や買い物とともにゆったりと楽しんで頂きました。

ランチツアー



8日に「グルメ館豊魚」で魚がメインの和食を、24日には牛懐石の「角車」に出かけて牛肉をメインの料理を楽しんで頂きました。

ゆうゆう喫茶



5月5日に涼しげな和菓子で喫茶を楽しんで頂きました。

室内レクリエーション



カラオケやお寿司を出前でとったりとそれぞれ楽しんで頂きました。

バーベキュー



あつあつのウインナーつきの焼きそばをお好みのジュースやノンアルコールビールなどとともに堪能(おやつとしては堪能しすぎ?)しました。

名所紹介

観音崎公園



鴨居の観音崎公園で栽培されている新種のアジサイが、6月中旬にかけて見頃を迎えます。

特徴のひとつが立派な花びら。一枚一枚の花弁がいくつも重なっています。また、同園ではピンクや白、水色の既存のアジサイを楽しむことができますが、今回仲間入りした新種は開花が進むにつれ白から濃い青色への変化が特徴的。アジサイは別名「七変化」とも言われ、見る時期によって変わる、花の色の移ろいが美しい花です。

お知らせ

◆ 6月アクティビティ予定

- ・菖蒲園ツアー
- ・ランチツアー
- ・民謡教室
- ・書道教室
- ・カラオケの会
- ・詩吟の会
- ・お茶会
- ・ゆうゆう音楽会
- ・カラオケの会
- ・運営懇談会

母の日

キリスト教伝説では、十字架にかけられるキリストを見送った聖母マリアが落とした涙のあとに生じた花とされ、母性愛の象徴と考えられました。よって母親が健在の子は赤の、亡くした子は白のカーネーションを、それぞれ胸に付ける習慣が生まれました。この花の中央部が赤いのはキリストの体から滴った血のせいだといわれるが、イタリアのロンセッコ家にまつわる伝承では、勇士オランダが敵に胸を突かれたときの血で白い花が赤くまだらに染まったことになっています。



ナーシングホーム 北久里浜

〒239-0807

横須賀市根岸町3-2-14

電話 046-838-5778